



BCP対策とピークカット対策蓄電池システム

災害等停電が発生した場合の**事業継続 (BCP) 対策**と
工場での繁忙期における**電気代削減 (ピークカット)** による契約電力の
上昇抑制対策を目的とし、設置されます。
家庭用～産業用まで用途に合わせて提案致します。

1、BCP対策

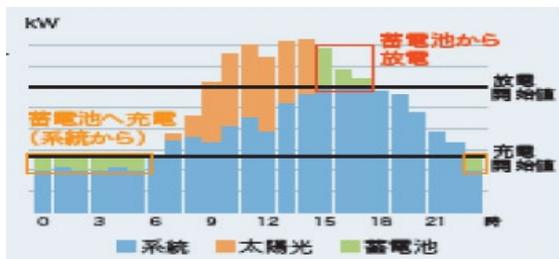
停電が発生しても太陽光発電システムと連系をすることで、充電しながら継続して
電気の供給が可能です。

非常時使用負荷(一例)

項目	消費電力[W]	使用台数	使用時間	消費電力量[kWh]
LEDベースライト	30	10	12	3.6
ノートパソコン	50	5	12	3.0
インクジェットプリンタ	20	1	12	0.2
扇風機	40	5	12	2.4
スマートフォン充電	5	20	12	1.2
液晶テレビ	200	1	12	2.4
合計				12.8

2、ピークカット対策

繁忙期に蓄電池から放電させることにより、電気使用のピークを抑え、契約電力の
上昇を抑えることにより、**電気代の削減**につながります。



納入事例



共同住宅向け
蓄電池容量 16.2kWh



事務所向け
蓄電池容量 10kWh